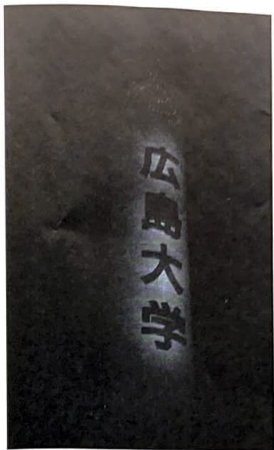


# 省エネからわかるいふ

省エネルギー、略して省エネ。しかし本省エネの目的は、エネルギー資源の枯渇を防ぐこと…ではなかった。

## 突然の省エネ

総合科学部のすべての研究棟には二百つエレベーターが設置されているが、昨年（平成十一年度）突然、それぞれの片側がすべて稼働停止になった。別に故障したわけではない。停止したエレベーターをよく見ると、「電力節約のため」との張り紙が。つまり、省エネである。



ライトアップされた北焼却炉の煙突

エレベーターだけではなく、研究棟各階の廊下では電灯から蛍光灯が数本抜かれた。また、トイレからも手動式の電灯スイッチが消え、センサー式に切り替えられた。この突然の省エネによって昼間でも棟全体が薄暗くなったことは記憶に新しい。

なぜ、突然に省エネが始まったのだろうか？電気代が急

激に増加し、学部予算を圧迫したのだろうか？今回、さまざまな資料をもとに調べてみた。

## 近年の電力消費状況

事務局の説明によると、電気代はまず、大学当局が一括して中国電力に支払い、そのあとで各学部からそれぞれの消費に応じた額が回収されるということだ。

「東広島キャンパス年度別・月別使用電力量、請求額」という行政文書を見てみると、ここ数年における広島大学全体での使用電力量が、毎年確実に増加していることがわかる。先端物質科学研究科総合研究棟の建設、使用しなくなった北焼却炉煙突のライトア

ップ、パソコン機器や冷暖房機器の増設など電力を使用する主体が毎年増えていることを思料すれば、この電力使用量の増加傾向は容易に理解することができるだろう。

ところが、意外なことに中国電力からの請求額は、使用量と全く逆の動きを示している。つまり、大学全体における毎年の電気料金の実績額は減少傾向にあるのだ。経理部契約課の話によると、これは近年の電力自由化による電気料金値下げや中国電力との契約形態の変化などによるものらしい。

例えば、平成十年度と平成十二年度とを比較してみると、使用電力量が約三百万キロワットアワー増加しているのに

総合科学部における電気料実績額の推移

	電気料実績額
平成10年度	61087
平成11年度	58016
平成12年度	52549

(単位：千円)

対し、電気代は約二千五百万円減少している。また、他の資料からは、総合科学部における電気料実績額も毎年確実に下がっていたということがわかった（左図参照）。下がる電気代、ならなぜ突然、省エネが必要になったのか。

## 近年の学部予算動向

ここで、総合科学部の当初配分予算額をここ数年における推移を見てみたい。

資料を見ると、平成十年度における総合科学部の当初予算配分額は約六億一千万円なのだが、平成十二年度、つまり省エネが突然起こった年には約四億八千万円に減少していることがわかる。学部予算がこの三年間の間に約一億三千万円、割合にしておよそ二十％減ったのである。

当初予算配分額の内訳は、教官当積算校費、学生当積算校費、その他の指定経費の三つである。このうち教官当積算校費と学生当積算校費のそれぞれの推移を見てみると、学生当積算校費は平成十年度では約一億六千万円、平成十二年度では（※注）平成十年度では「学生数積算」へ名称変更された）約一億五千万円。そして、教官当積算校費は

H10	H11	H12
607460	566753	475640

(単位：千円)

総合科学部当初配分予算額の推移

平成十年度では約三億八千七百万円、平成十二年度では約三億円である。

これらをそれぞれの年の総学生数、総教員数で割ると、学生は平成十年度も十二年度も一人あたり約二十一万円程度でほとんど変化していない。ところが、教員の一人あたりの予算は平成十年度が約百七十三万円なの

に比べ、平成十二年度においては、約百三十七万円に落ちており、およそ二十％も減っている。当初予算配分の減少分はほぼすべては、教官当積算校費が背負っていたということがわかる。二十％の教官当積算校費の削減は、同時に研究費

	教員	学部在学者
H10	224人	763人
H11	224人	738人
H12	221人	672人

総合科学部を構成する人々

の削減を意味する。各教官の研究に支障は生じなかったのだろうか。このことを理系、文系それぞれの教員数人にインタビューしてみたところ、「それは当然、起きさせていない先生には大変な重荷になったのでは。」「全員減るのだから、気にならないし、何も問題は無い。」などの意見を聞くことができた。

さて、もうおわかりだろう、突然の省エネが起こった理由が。要するに電気代が増えて、予算が圧迫されたわけではなく、予算自体が減ったために、減少した電気代さえも大きな負担に

なり、省エネをやらざるをえない状態になったのである。では、このような予算配分減額の背景にあったものは何か。

## 予算配分方式の変更

平成十三年一月十六日の評議会資料は、予算配分方針の変更についての行政文書である。平成十二年度にそれまでの教員、学生の人数に基づいた予算配分方式が、科学研究費補助金等外部資産獲得に基づく校費の傾斜配分へ変更されたというところが、この資料から読むことができる。

要するに、外部資金を多く獲得した学部は、予算の配分される割合が大きくなるという方針が変わったのだ。それゆえに、本学部のような教養的教育を重点的に担当し、外部資金の獲得が思うように得られない学部は予算配分比率減少という結果になったのである。これが十二年度における学

部予算減少の理由だ。

合理的に考えれば、このような予算配分方式の変更は、近い将来における国立大学の独立行政法人化を睨んでのことというのが最も理にかなっている。平成十二年二月十五日の評議会資料によれば、「今後数年間は本方式を骨子として実施し、その成果を待ちたい」とのことだ。

以上みてきたように、本学部における突然の省エネは十二年度における予算配分方針変更の結果であった。独法化というシビアな問題に直面して生まれた外部資金獲得による予算傾斜配分が、避けざるを得ない対策であったということはいわゆる。しかしながら、経済的利益や短期的効率的の論理の貫徹に向かうなら、学問や大学は一体どうなっていくのだろうか。

(文責)

堀部正拓

# このゴミ燃やせる？ 燃やせない？

## ゴミの分別

区分		種類
可燃 ゴミ	燃やせる 一般ゴミ	紙類、ゴム 弁当ガラ、ペットボトル ビニール、ビニール袋 等
	不燃 ゴミ	不燃で資 源にも適 さないゴ ミ
資源 ごみ	再利用で きるゴミ	飲料用空き缶・空きビン  金属類（鉄くず） スプレー缶、 一斗缶（油等がはいって いる銀色の立方体の缶）

4月から東広島市のゴミの分別・出し方が変わりましたよ。この「ゴミは、どこへ？」ゴミ箱の前に迷うことも多いのではないのでしょうか。あ、「ここであまいや」ってでたらめに入れていい。「ゴミをきちんと分別をしましょうよ。今、ゴミは様々な方法でリサイクルがなされてきています。ゴミの捨て方一つでも気配りが大切になってきているのです。」

トイレットペーパーとして再生

- コピー用紙、上中質古紙、電算用用紙、青紙、紙カクログ、ちり紙等  
これらは資源ゴミとして扱われ、紙の再利用に役立ちます。
- 油紙、ファイル、写真、裏表紙、封筒、封筒、合紙  
これらの分別は、注意してください。これらは資源ゴミとして扱われ、間違って捨てると、ゴミの分別の入り、2度手間になります。

### Q・ペットボトルは、どう分別すればいい？

ゴミの分別方法は、各市町村の判断に任されているため、地域によって様々ですが、東広島市では、燃えるゴミとなっています。なぜなら、ペットボトルが原油を原料とするナフサでできているからです。

しかし、燃えるゴミとして捨てるよりも、ずっと有効な手段は、ペットボトルのリサイクルです。現在、ペットボトルのリサイクル製品としては、洋服（そりやも、Tシャツからスカート、パーカーまで）、靴下・手袋類、マットなどの繊維品がありますが、それだけではなく、ペットボトル自体へ戻すリサイクルも検討されています。

現在、広島大学には、西2生協にペットボトルのリサイクル機が設置してあります。（なんか面白そうな機械ですよ）是非、活用しましょう。

捨てればゴミですが、一人一人が少し気をつけて分別すれば、資源へと生まれ変わらせることができます。マイナスでしかなかったゴミが、プラスになる・・・すくすく生きてみなことですよ。そして、そのことに自分が貢献しているなんて、なんかうれしくありませんか？

←（ペットボトルのリサイクル機）

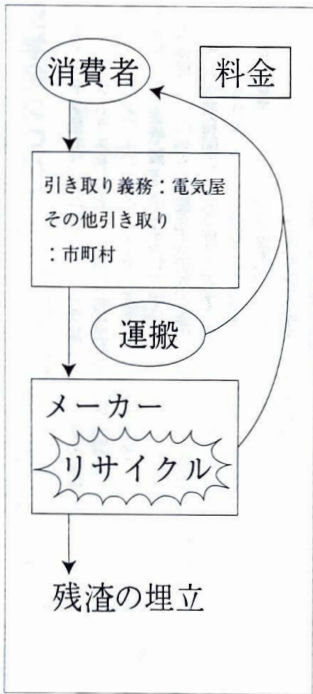


### Q・家電製品はどうすればいいの？

家電リサイクル法が平成12年から始まりまし。

また、平成12年度から、**容器包装リサイクル法**が施行されています。分別収集の対象は、ガラス製容器、紙製容器と、ペットボトル、プラスチック製容器・発泡スチロールの4つです。牛乳パック、発泡スチロール製トレイは、スーパー等で回収しています。牛乳パックは、再生紙や建築ボードに再利用されま。トレイは、トレイにリサイクルされているんですよ。

今回の家電リサイクル法の対象は、エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機の4品目。消費者側から見れば、家電製品を処分するときに勝手に捨てることはできず、電気屋さんや市役所に引き取ってもらう必要があるということになります。そして、生産者責任は電気屋さんやメーカーさんに拡大しました。



今まで家電製品は、そのまま直接埋め立てられていましたが、埋立地が逼迫しているのが、現状です。そこで、リサイクルをして、新しい製品の原料として使おうというわけです。買い換えや処分の際は、家電製品は、料金を払って電気屋さんか市役所に引き取ってもらいましょう。

（文責：木島静香）

# 2001年留学への旅

## 短期交換留学プログラム

皆さんの中には、時間を自由に使える、学生というこの時期を利用して、留学を考えている人も多いことでしょう。そこで今回は広島大学でできる留学制度について調べてみました。

広島大学では、学生交流についての協定を結んでいる外国の大学等があります。つまり、一定数の学生を相互に派遣し合います。という協定です。この場合、広島大学での在学期間に算入されますので、四年間で卒業することが可能です。留学中に取得した単位は、手続きを経て認められれば、広島大学の卒業単位となります。協定校以外の外国の学校で勉強したい場合は、休学扱いとし、各自で行くことになります。その際、単位互換の制度はありません。それでもなお、総合科学部の言語文化科学プログラム（旧外国語コース）の学生の中には、協定校以外の学校へ留学する人も多くいます。

次に広島大学と大学間協定を結んでいる大学のリスト（八月一日現在）を載せます。その中には授業料を徴収する学校としない学校があります。

徴収する大学	
アメリカ合衆国	ミシガン大学
インドネシア	北スマトラ大学、ハサステイン大学、プライジャヤ大学
中華人民共和国	復旦大学、南開大学、北京師範大学
ドイツ	ハノーファー医科大学
イギリス	オックスフォード大学ウオーダムカレッジ、サセックス大学
フランス	パリ第4大学フランス文明研究センター、リヨン第1大学

徴収しない大学	
カナダ	カルガリー大学
アメリカ合衆国	メリーランド大学、ミネソタ大学、フロリダ州立大学、ランドルフ・メーコン大学、アラバマ大学、ハワイ大学マノア校
オーストラリア	ニューイングランド大学、ラ・トローベ大学
ニュージーランド	オークランド大学
インドネシア	南洋工科大学
シンガポール	慶北大学校、釜山大学校
大韓民国	大連理工科大学
中華人民共和国	タイ
マレーシア	タマサート大学
フィリピン	マラヤ大学
ドイツ	フィリピン大学テイリマン校
イギリス	チュービンゲン大学
オランダ	リーズメトロポリタン大学
スウェーデン	アムステルダム大学
ロシア連邦	リンシユービン大学
ポーランド	トムスク工科大学
	ワルシャワ農業大学
	グダニスク大学

徴収しない大学に行く場合、広大には短期交換留学プログラムという制度があります。短期交換留学プログラムは学部生、大学院生が留学するのをサポートするシステムです。

## 留学の期間

半年のプログラムと一年のプログラムがありますが実際には、半年のプログラムで留学する人はほとんどいないようです。それは、半年だと実質四ヶ月であり、ただ慣れるだけで終わってしまうという理由からだと思います。

また、日本のはとんどの大学は二学期制ですが、外国には三学期制のところもあり、その場合は一学期間行くのか、二学期間行くのか、又は一年間行くのかを選べます。学期が始まる時期としては、大体は九月ですが、オセアニア地域では二月で、また、マレーシアは五月です。

## 出願書類

- ・ 申請書
- ・ 留学計画書
- ・ TOEFL成績表（197点以上が望ましい。これは旧TOEFLの530点以上にあたる）
- ・ 学業成績証明書

申し込み用紙が配られるのが十月の始めで、その締め切りが十一月の末になります。その時までに、TOEFLを二、三回受けておいて、一番良いスコアを書類に書き込めるようにしましょう。面接試験は十二月下旬です。ここではTOEFLの試験結果の確認と、留学の目的を聞きます。この面接はその学生が外国でやっているかどうか、留学という機会を活かすことができるかどうかをみるものです。ですから、留学目的がはっきりしているかどうか、異文化に適応できるかどうかを質問の中で見ていきます。最後に英語で少し質疑応答の時間を持ちます。その後、一月中旬ごろに、委員会を開いて選考します。選考委員会の後、一月の末か二月の初めに結果を本人に通知します。五月頃に説明会を行い、留学先大学から交換留学で広大にきている留学生との対面を経て、留学という流れになります。

一年生の頃から、説明会（六月頃）を聞いたりして情報を得て、一年生のうちに準備を始めないと三年生での留学は難しいようです。語学はすぐに上達するものではないのでしよう。

## 住む場所は？

ほとんどが学生寮のようです。また、大学の長期休暇期間も開いているような学生寮を斡旋してもらおうようにしているので、安心して滞在できます。

今広大にいる外国の留学生が八月に母国に帰る場合が多いので、日本人留学生が九月にそこに行くのと彼ら、彼女らが迎えてくれることになりました。住む場所についても、何かと手伝ってくれることが多いようです。

## 語学留学と短プログラムの違い

短プロで留学する場合、派遣先の大学において学習、異文化体験、語学の実地習得を目的としています。以前は旧TOEFLが530点に満たない学生は正規の授業とは別に、特別の授業料を払って、語学学校へ行かなければなりません。しかし、今ではアラバマ大学、リーズ・メトロポリタン大学、ハワイ大学マノア校などで、旧TOEFLが500点以上あれば行けるようになりました。ただしこれには、一定期間、その学校で語学の授業をうけるので、その分、専門の授業を受ける機会が減るといいう短所があります。しかし、そのような覚悟があれば、語学力に多少の自信が無くても留学することができるようになりました。その意味で、段階的な留学が可能になったといえるでしょう。今も調整が進められ、留学の幅が広がっています。

## 奨学金について

広島大学が推薦し、文部科学省での決定を受ければ文部科学省から出される奨学金をもらって留学することができます。ただしこれは、広島大学の正規の課程に在籍している等の応募資格を満たし、かつ広島大学内での選考に合格しなければ文部科学省へ、推薦してもらえません。また、これは基準がかなり高く、奨学金で留学する学生は毎年広島大学内で五人程度の方です。

（文責 松岡由見子）

# フェニックス一期生に聞きました

今年、フェニックス入試第一期生として入学してこられた小倉勝司さん、北森靖弘さん、高見駿郎さんの3人に、受験に至るまでの生活の様子、そして大学に入ってから生活などについて、いろいろインタビューしました。

☆大学に入学されるまでは、何をされていましたか？

小倉：今までは、電力関係の仕事をやっていた。定年退職して、自分は大学は出ていたので、大学院に行こうと思いましたが、そう思った時には、大学院の募集は終わっていました。

北森：小・中・高の全ての教員をしておりました。

高見：青森県弘前市で郵便局に勤めていました。今年定年退職して、広大に入学しました。

☆フェニックス入試をどこで知りましたか？受けようと思ったきっかけは？

小倉：新聞で知りました。テレビでも報道されていたし、フェニックス入試のことは結構報道されていたようです。いろいろな世代の人と付き合いたいなと思ったのが再入学しようと思ったきっかけの一つですね。

北森：フェニックス入試のことは、職業柄、他の先生から聞きました。

高見：これまでずっと、大学（特に総合大学）で勉強したいという願望がありました。通

信教育を受けようと考えたこともありましたが、なかなか機会がなくてできませんでした。そして昨年の夏、新聞でフェニックス入試のことを知って、「これだ！」と思ったわけですね。

☆フェニックス入試を受けると言ったときの家族の反応は？

小倉：授業料がかかる、という話も出ましたが、暇を持って余すのもなんだし、と賛成してくれました。

北森：誰も反対しませんでしたね。むしろ、「やってみたら」と言ってくれました。

高見：妻は笑ってました。きつと、無理だと思ったのでしよう。(笑)

☆フェニックス入試の対策として何かやりましたか？

小倉：小論文の対策本を読んだ以外は特に何もしてませんでした。

北森：特に何もしてませんでした。

高見：作文用紙の使い方(句読点など)を確認しました。

☆どうして広大、その中でも総料を受けようと思ったのですか？大学では何を学びたいかということも含めて教えてください。

小倉：私は一回目の大学生活では工学部にいたのですが、総料は工学系を含めて理系と文系を加味しているし、私が興味を持っている自然と人間の共生について多様な角度からアプローチしていけそうだったので、総料を選びました。また、私は少し絵を描くのですが、絵画関係も少しは勉強できそうだったので。

北森：他の学部を受けられるとは知らなかったからです。(笑) フェニックス入試制度は、総合科学部しかないと思っていましたから。

高見：私は理系科目が苦手なのですが、文理にこだわらずに学びたかったのです。郵便局勤務時からしばしばゴミ拾いをしていたこともあって、生物学的な側面、人間の環境に対するモラル的な側面も含めて、環境問題に関心がありますね。それに関連して、都市計画や地域経済、地方の産業も勉強したいです。

☆大学の授業はどうですか？面白いと思う授業、苦勞していることを教えてください。

小倉：シラバスに書いてあることと実際の授業が微妙に違いますねえ。おもしろいと思う授業は文化人類学です。私は中国語をとっているのですが、なかなか頭に入らなくて、記憶力が落ちていくなあと感じています。あと、プリントの字が小さくて読みづらいことがあります。

先生によっては言葉が固くて、まさしく「講義」だなという感じを受ける先生もいらつしやいます。言葉が固かったらわかりにくいし、相手にも伝わりにくい。企業だと相手にわかっただけで出発点であって、相手にわかっただけでなければ注文がもらえません。

北森：一回目の大学時代に教養的教育科目のほとんどの単位をとっていましたから、現在は教養的教育科目の単位認定を申請しています。情報活用演習が今一番苦勞している授業です。面白いと思う授業は、教養ゼミ、スポーツ科学、そして日本史Bですね。ちよっとスポーツ実習をやったらすぐに息が上がつてしまいました。(笑)

高見：面白いと感じている授業は、日本国憲法、

アジア史、宗教学です。逆に大変苦勞しているのが語学です。高校の時以来全くやっていたなかったせいもあるのでしょうかね。辞書さえあればなんとかなると思っていたのですが、単語の意味が分かってもらえないに文章化することができないんです。難しいですよ、本当に。

☆来年時からはどのプログラムで学んでみたいと考えていますか？

小倉：地域科学が環境共生科学プログラムです。自然と人間の共生に興味があるからです。

北森：人間科学ですね。化学をずっと専門的にやってきたので、何か他のことをやりたいからです。

高見：環境共生科学か地域科学プログラムです。

## 一言メモ

フェニックス一期生とは？  
平成十三年度に初めて行われた社会人特別選抜試験の合格者。  
五〇歳以上の高等学校卒業（又はこれと同等な学力を認められたもの）に受験資格がある。

☆学んだことを、どのように活かしていきたいですか？今回大学に再入学してきて、一回目の大学生活ではできなかったことで、やってみることがあれば、合わせて教えてください。

小倉：自然と人間の共生という問題について勉強し、それを地域のために役立てていきたいと思っています。仕事をしている時は地域にあまり貢献できなかったのですが、これからは地域の人のために働いていきたいです。北森：退職後は私も地域の人の間に入り込んでいきたいです。

あと、一回目の大学生活で出来なかったことがあるから二回目の大学生活を送ろう、と考えたわけではないですね。ただ素直に、もう一度大学の風に吹かれたい、と思ったから大学に入りなおしたわけですね。

高見：今のところは「学びたい」という漠然とした気持ちで先行していて、「学んだことをどのように活かすか」などといった具体的なことはまだ考えていません。

## 教官の方に伺いました！

フエニックス入試について、教官の方はどう感じているのか、プログラム委員長である佐竹昭教授に話を伺いました。

### ☆フエニックス入試について

フエニックス入試による入学者を今年初めてお迎えしました。受験資格や入学試験の内容は異なるけれども正規の学生であり象徴的に言えば全く同じ卒業證書をめざされるわけです。ただ、卒業してこれから社会に巣立って行かれる若い方々とはその立場や目的が異なるのも現実です。「弾力的な学習プランが立てられるよう配慮する」という本学部のお約束に対して、現時点で対処することになっている制度的な対応を改めて記しておきます。一つは教養的教育の履修について、個別科目のうち選択必修としている十六単位については、自由選択として履修の区分はしない。

二つ目は専門的教育について、プログラムの登録は三〇名上限の枠外とする。その志望を優先するということが、一般入試で入学をされた学生のプログラム志望枠をこれ以上狭めないという意味もあります。

☆趣味は何ですか？

小倉：絵を描くことですね。

北森：何でも趣味です。スポーツでは卓球です。学校でも卓球部の顧問でした。

高見：趣味は自転車、ロードレース、旅行等のサイクリングの両方に興味があります。

☆勤めていた時と学生になった今とで、どちらが自分の時間をとれていますか？

小倉：仕事をやっている時のほうが、自分の時間が持っていました。帰宅してからも学習・復習をしていると、あつという間に時間がたつてしまう。家庭があるので、土日も何やらかんやら、やることがありますけれども、充実しています。

北森：私は小倉さんとは逆で、今の方が、教員をしていた頃よりも自分の時間を持っているな、と感じます。

このほか広島大学全体での対処も検討中とお聞きしているので、決まり次第お知らせすることにします。

### ☆フエニックス入学者に求めることは？

蓄積されてきた知識や経験を研究に生かして、立派な成果をあげていただけたらと思います。また、社会や家庭の環境が大きく変わって、若い学生にとっては異なる世代と一つの場で共に学ぶような機会が減っているように思います。みなさんのチャレンジしている姿を示していただけたら、そして時には人生の先輩からのご教示もいただければと思います。

### ☆フエニックス入学者へアドバイス！

そっちはいつでも全く新しい環境に入られて、その対応にとまどわれることも多いでしょう。何よりも健康に留意されてマイペースで進んで下さい。入学された動機はさまざまありますが、みなさん方自身が柔軟さを失わず、せっかくなの学生生活を充実させていただけるよう祈念しています。

☆広大の若い学生を見てどう思いますか？学生に対して言いたいことは？

小倉：雑談、携帯、メール。あと教室が汚い。最低限、自分が学ぶ環境くらい、きれいにしよう、という心がけが欲しいですね。また、平気で遅刻をする。遅刻したら先生に失礼でしょう。職業人が遅刻することはないですよ。

授業中やゼミでも、学生は積極的ではないですね。これから自分はいかに向かって、何をどのように習得していこうか、という意識的な姿勢が大事だと思います。

北森：小倉さんも指摘されていますが、勉強以前の生活上のルールをきちんと考えてほしいなと思います。また、発表する時でも学生は慎重な発言が多いです。若さ溢れる発言がもっと自由に出てくるような、鋭い感性を持った学生になってほしいです。

高見：学生さんは語学に限らず他の教科についても持っている能力はかなり高いと思います。ただ、おくゆかしいのか消極的なのか、前面に出していないような気がします。

### フエニックス入試とは？

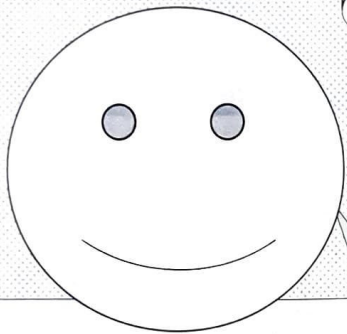
● 高度な生涯学習の機会を提供する、という目的で、平成一三年度から広島大学が全国に先駆けて始めた社会人特別選抜試験制度。

● 総合科学部の場合、五〇歳以上の入りに受験資格が与えられている。(他学部は六〇歳以上)

● 選抜方法は小論文と面接で、総合科学部における平成一三年度入学試験の合格者は7名。

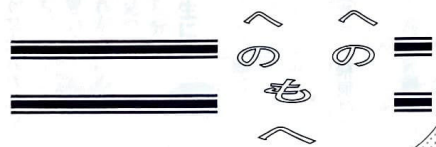
※ フエニックス入試についてもっと詳しく知りたい方は、飛翔六〇号の特集1を御覧ください。

# 研究室紹介



今回の研究室は  
**こちら**

- 自然環境科学講座 — 佐藤高晴研究室
- 制作科学講座 — 島谷 謙研究室
- 社会環境研究講座 — 高原一隆研究室
- 言語文化研究講座 — 谷本秀康研究室
- 広域文化研究講座 — 長田浩彰研究室
- 行動科学講座 — 堀 忠雄研究室
- 物質科学講座 — 松田正典研究室
- 教理情報科学講座 — 水田義弘研究室



## 「ニューシネマパラダイス」

(1989 イタリア)

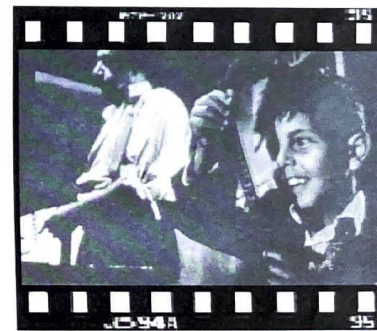
監督 ジュゼッペ・トルナトーレ

出演 フィリップ・ノワロ

おかげさまで2回目をむかえました。  
映画紹介のコーナーです。

イタリア映画界における若手の旗手、ジュゼッペ・トルナトーレの名を世界中に知れ渡らせた名作です。  
シチリア島のジャンカルド。年老いた母親がローマの息子にアルフレートの死を伝えるところから物語は始まります。  
電話を受けた愛人に、深夜その訃報を伝えられたサルヴァトーレは自らの少年時代を回想し始めます。  
第二次世界大戦直後の故郷、街にある娯楽といえば、教会が経営する映画館ただひとつ。戦後の貧困の中でありながらも、街

の人々は映画を愛し、毎夜のように映画館へ通います。大声で笑い、時に涙し、日々の生活の苦しさを忘れて映画を楽しむ人々を石造りの街は優しく包んでいました。  
教会が経営する映画館なので、上映前には必ず神父が検閲を行い、「倫理に反する」シーンがカットされます。  
「トト」の愛称で呼ばれていたサルヴァトーレは神父の手伝いをして貧しい家計を助けていました。何よりも映画が好きで、映画館へ入り浸っていたトトは、カットされたフィルム目当てに映写室へ通い、映画技師のアルフレートと親しくなります。  
……ここからの内容はみなさん自身の目で見てください。  
二度と戻すことのできない時間の流れが物語の根底にあつて、それが郷愁にも似た感情を生み出し、見る者すべての胸をしめつけます。  
また、アルフレート役のフィリップ・ノワレや神父役のレオポルド・トリエステらの名演技もさることながら、この映画のもう一人の主役は、エンリオ・モリコーネが作曲した音楽だったと言えるのではないのでしょうか。これらのノスタルジアと慈愛に満ちた曲を抜きに「ニューシネマパラダイ



トト(右)とアルフレート(左)

(文責) 堀部正拓 瓜本健介  
行田万里子

ス」を語ることはできないでしょう。  
この映画は見る者にそれぞれの人生を回顧させます。自らの人生をこの映画に投影してみても、物語は幕を閉じるのだと思えます。  
ちなみに、ラストシーンで映写室にいる技師は、なんとトルナトーレ監督本人です。

島谷 謙 (しまたに けん) 助教授

所属：総合科学部 制作科学講座  
主な著書：『ナチスと最初に闘った劇作家  
—エルンスト・トラーの生涯と作品』  
(ミネルヴァ書房21世紀ライブラリー)



# 島谷謙研究室

制作科学講座

ヨーロッパがおもしろい！

昔からヨーロッパに魅力を感じていました。ヨーロッパと一括りに言っても、各国それぞれに持ち味があり、個性に溢れています。日本とは違うその多様性に、強く惹きつけられますね。大学院生時代に初めてヨーロッパを旅してみても、その思いが一層強くなりました。

何故ドイツ文学を？

ヨーロッパには、日本が近代化の手本とした制度や素晴らしい文化があることはもちろんなのですが、一方でその歴史に負の部分が存在することも認めなければなりません。植民地主義によって多くの国々をその統治下に置いたこともその一つです。二度の世界大戦の発端をつくったのもヨーロッパです。わたしはそういってヨーロッパの光と影を知るなかで、第二次大戦中にナチスドイツ

現在の研究テーマは？

二十世紀ドイツ文学界の潮流であった表現主義を代表する劇作家・カイザーです。彼も亡命した作家の一人です。戦前の日本の軍国主義を題材にした悲劇も書いています。まだ翻訳の出していない、いい作品を見つけてきて紹介することにも積極的に取り組んでいます。また、これは現在関心を持っていることなのですが、二十世紀に入ってから文学・音楽・絵画の総合芸術としての映画の台頭に伴って、だからこそ逆に言葉の芸術（文学）の持つ映画化されえない魅力が浮かび上がるのでは、と考えています。

学生にメッセージを。

自分の好きなこと・何がしたいかを見つけることが学生の仕事です。それが生活の糧に結びつけば最高だとは思いますが、たとえそうはならなくても、夢中になれることがあればそれだけで逆境を乗り越える力につながります。よ外に、視野を広げて欲しいです。また今までに卒論の審査を十人ほど、副査も相当数担当しましたが、学生達の論文に関わることは、自分の研究にも刺激を与えてくれます。大学は人と人が触れ合う場でもあるのです。ヨーロッパ文化に関心がある人は、遠慮せずわたしの研究室を訪ねてください。

(編集) 行田万里子 朝田のぞみ

佐藤 高晴 (さとう たかはる) 助教授  
1951年生

所属：総合科学部 自然環境科学講座  
大学院 生物圏科学研究科環境計画科学専攻



# 佐藤高晴研究室

自然環境科学講座

研究内容は何ですか？

環境問題へのアプローチの仕方は様々ありますが、その中でも単に現在の環境問題についてではなく、海や湖沼などの地層の堆積物や微生物に含まれる磁性鉱物を調べることによって、環境がどういう風になっているかわかってきたかについて地学的な変動がどういう周期性をもっているかわれているのかについても研究を進めています。

なぜこの分野に興味をもったのですか？

環境に対する関心は昔からありました。高校の時、神戸の六甲山の近くに住んでいたのですが、毎年山が削られていってそこに団地ができた

のを見て、山というのは不動のものの代表だと言われていますが、そうでもないなと思いました。山を切り開いて団地を建設することに反対というわけではありませんが、やはり山がなくなるというのはすごいことですし、どうしたらいいだろうかと考えたのがきっかけです。

先生の業績について

以前、電子スピン共鳴の年代測定で「nature」誌に掲載されたことがあります。

これから研究していきたい分野は何ですか？

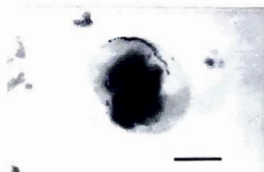
地中海で柱状試料を取って環境への影響を調べることや、西条の溜め池での堆積物を調べていきたいですね。

趣味は？

登山と囲碁(3段くらい)  
高校生の頃からよく六甲山に登っていました。最近はお孫子の世話で登山に行く暇がありません。

学生に一言お願いします

最近の学生はよく勉強する人もいれば、単位を取ることに第一と考えている学生もいて様々ですが、どちらにしても自ら進んで研究に没頭したりする人が少なくなってきたのは寂しく思います。それは逆に私たちが学問のおもしろさを学生に伝えきれないのかという気もします。もっと学生にそれを伝えられるようになればいいのですが。

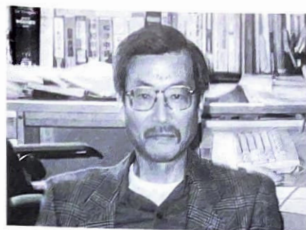


走磁性バクテリアの透過電子顕微鏡写真

(編集) 神原紗緒里 四軒家直三

# 高原一隆研究室

社会環境研究講座



高原 一隆 (たかはら かずたか) 教授  
1947生  
所属：総合科学部 社会環境研究講座  
主な著書：「地方都市の比較研究」  
修坂学・高原一隆編 (法律文化社) 1999.  
「地域システムと産業ネットワーク」  
(法律文化社) 1999

## 研究内容

北海道や沖縄の経済が、政府からの財政支援なしで自立するにはどうすればいいかを研究しています。その手がかりとして日本と同様に先進国でありながら、地域によって経済力に格差があるイタリアが、中部において中小企業の力で豊かになっているという例があります。イタリアの経済を研究することで北海道・沖縄経済問題の解決方法の糸口がつかめると考えています。

## イタリア経済について

イタリアの北部は近代工業が発達して治安もよく、中部はグッチャやブルガリなどの、中小企業でありながらも世界唯一であることを武器にしているブランド企業のおかげで豊か

## なぜこの分野に興味を持つようになったのですか？

18年ほど(一昨年前まで)北海道で暮らす中、その土地に愛着が湧いてゆき、北海道の経済をよくするためにはどうすればいいかと考えたことがきっかけです。

## イタリア旅行のすすめ

北・中部には人口は少ないもの(約十万人)、文化的レベルが高く市街地と田園とが上手く融合した景色が広がっています。ローマやミラノ、フィレンツェには有名な美術館があります。一方南部ではイタリアのもう一つの顔を実体験することができ

## 学生に一言

「辛ふとは共に未来を語ることを教えるとは誠実を胸に刻むこと」  
ルイ・アラゴン (仏)

(編集) 兼元祥子 榎原紗緒里

# 谷本秀康研究室

言語文化研究講座



## 研究室紹介

谷本 秀康 (たにもと ひでやす) 助教授  
1950年生  
所属：総合科学部 言語文化研究講座  
主な著書：「異文化間コミュニケーションと通訳者の役割」(英潮社)

## 通訳の仕事との出会いとは？

谷本先生は大学卒業後の十二年間、語学学校で英検受験や通訳技術の指導にあたるかたわら実際にご自身も通訳として世界をまわられ、その実績を買われて広大に迎えられました。一九六九年、アメリカの打ち上げたアポロ十一号による人類史上初の月面着陸に世界は沸きました。そのテレビでの生中継を同時通訳していた西山千さんという通訳者を見て、すこく感動したんです。そのころわたしは大学生でしたが、それをきっかけに通訳専門学校にも通い始め、二足のわらじを履く生活を送りました。この専門学校時代の恩師から依頼を受けたのが、わたしの通訳としての初仕事でした。

## 通訳のやりがいとは？

やはり、世界のトップクラスの人々と出会えることですね。通訳として同行している間には、個人的に

## 授業の様子

わたしは専門科目として五・六セメに開講している「英語同時通訳技法演習」を担当しています。通訳演習というからには実践的な技術を身につけて欲しいので、もちろん学生の発表を主体として、それを細かくチェックしていきます。また通訳には幅広いボキャブラリー(語彙)が必要不可欠なので、しっかりと覚えてきてもらいます。かなり厳しい授業だとは思いますが、それでもかじりついてくる人には着実に実力がつくと思っています。

## (\*編集者から)

授業中に生徒が即訳するときなど、分からない単語があれば英語で質問を受け付けて先生も英語で意味を説明すると聞きました。もし、万が一通訳の現場で単語の意味が分からない場合、英語でしか対応できないことですが、実際には大切なことだと思います。それを授業に取り入れられるところが、経験者の強みだなと

感じました。

## 現在の研究テーマは？

日本とアメリカの間におけるコミュニケーション・ギャップについて研究しています。日米両国間のような価値観の違いが原因となっている誤解が生ずるのに着目しているんです。ここでも、私が通訳をしているところに感じることができていると思います。この研究が、日米相互理解の促進につながることをめざしています。

## 学生へのメッセージ

むずかしいことをやさしく、やさしいことを楽しく教えていくことがこれからの大学には求められると思います。自分が手を抜いてはいけません。学生はついででないでしよう。ですから学生の学び喜びを失わせない授業を心がけていますが、その分学生側ももっと知識に貪欲になってほしいですね。大学は授業料さえ払えば、あとはどれだけものを身につけても自由な場所です。いかに楽をするかだけを考えている人がいますが、これはとてももったいないことだと思っています。発想と姿勢を転換して、有意義な四年間を送ってください。

(編集) 行田万里子 兼元祥子



堀 忠雄 (はり ただお) 教授  
 1944年生  
 所属：総合科学部 行動科学講座  
 大学院 生物圏科学研究科環境計画科学専攻  
 主な著書：『新生理心理学2』（北大路書房）  
 『睡眠心理学への応用』[共著]



# 堀忠雄研究室

行動科学講座

## 研究内容

睡眠中には人の意識はどうなっているのか、について主に研究しています。夢をみることにしているの客観的な考察や、夢をみている時の脳や身体への活動に対する調査を行ったり、また、意識的に何かを見ている時とそうでない時では、脳の活動状態はどのように違うのか、ということについても研究を進めています。

## 最近の学生について

ある程度がんばる人が多いですが、受身になりがちな一面も目立ちますね。接する情報量が多すぎても多いため、やむをえないことではあります。その膨大な情報の中から自分に必要なものを上手く取捨選択できるようにはなってほしいですね。そして

## 教師という職業について

やはり、自分が育てた学生が無事に卒業を迎えた時に、教師として最も幸福を感じますね。この時ほど、教師になって良かったと思う瞬間はありません。

## 総合科学部について

総合科学部は研究対象が広く、あらゆる意味何でもありな学部です。様々な分野の人間と気軽に交流が図れるこの環境は、とても素晴らしい。しかしながら、何か一つ自分の専門だと言えるものがないと、やはり社会では通用しません。専門知識を深めつつ、さらに違う分野について広く

(編集) 黒木めぐみ 後藤周平

研究室生に聞きました。「先生はどんな人？」

- ・お忙しいにもかかわらず、学生への気配りを忘れない人です。
- ・いつも、学生の立場に立って物事を考えてくださいますよ。
- ・小話がおもしろいです。

長田 浩彰 (ながた ひろあき) 助教授  
 1961年生  
 所属：総合科学部 広域文化研究講座  
 社会科学部国際社会論専攻  
 主な著書：『支配の文化史』(共著)  
 『史学研究』(共著)



# 長田浩彰研究室

広域文化研究講座

## 研究内容

おおまかに言えば十九〜二十世紀のドイツ第三帝国、つまりナチス帝国のことについて研究しています。それもドイツに居住していたユダヤ人という、少数派の視点から見た歴史の研究がメインです。いささか珍しいかもしれませんがね。

## 研究を始めたきっかけ

広島大学文学部の修士課程に所属していた時、大学で行われている学生交換制度の選抜試験に合格し、奨学金を戴いてドイツのテュービンゲン大学に留学したのが直接のきっかけです。日本にいた時よりも格段に多い、生の資料に触れることで、現在の研究内容に興味を持ちました。

## 学生に一言

総合科学部は、様々なことを広く学べる分、浅く終わってしまいがちです。大半の生徒が、就職が決まった秋口から卒業に取り掛かるため、何かを深く学ぶことを経験せずに卒業していかざるをえないのかなという気がしますが、どちらが良いとは言えません。大学で学ぶ者として、せめて短い時間でも「自分はこれと学んだ」と言えるものを残してほしいと思いますね。

## 趣味や気晴らし

昔はソフトボールが好きで、昼休みによくキャッチボールをしていたものです。今はやりませんね。そんな暇があったら眠りたいです。

## 教官になってよかったと思うことは？

自分の好きなことを研究しながら生活ができるようになったことです。院生の時と同じようなことをしながら食べていけるとするのは、本当に幸せですね。また、仕事と仕事でないところの区別があまりつかないの

(編集) 兼元祥子 黒木めぐみ

## 総合科学部に求める事

いろいろな分野の専門を持つ人が出入りすることによる風通しの良さは、是非このまま保ってほしいです。ただ、それが学部をめぐると変化させていることも否めません。時には結果の出ないうちから変わらなければならぬこともあるほどです。今だって、コース制の学生もいれば、プログラム制の学生もいますね。この大変な忙しさが、総合科学部の特徴なのではないでしょうか。

学ぶことで、異なった分野の研究を尊重することの大切さを知ってほしいですね。

## 夢

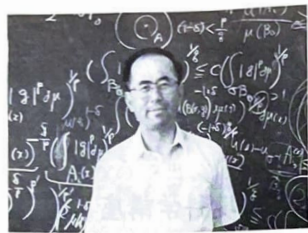
自分の研究から、日常活動における昼寝の重要性が明らかになったので、十五分程度の新シエスタを流行させたいですね。日本全国で行われるようになれば、より仕事の効率が上がると思いますよ。現在、学部長にもお勧めしているところでです。

研究室生に聞きました。「先生はどんな人？」

- ・お忙しいにもかかわらず、学生への気配りを忘れない人です。
- ・いつも、学生の立場に立って物事を考えてくださいますよ。
- ・小話がおもしろいです。

(編集) 黒木めぐみ 後藤周平

水田 義弘(みずた よしひろ)教授  
1947年生  
所属：総合科学部 数理情報科学講座  
大学院生物園科学研究科環境計画科学専攻  
主な著書：「入門微分積分」(サイエンス社)



# 水田義弘研究室

数理情報科学講座

## 今の研究内容は何？

距離空間における「ソボレフ関数」の研究で離散数学やグラフ理論にも応用することができます。研究生の中にも一人その研究をしており、お互いに助け合って研究をしています。他の研究生も「多調和関数」や「マルチン境界」、「フラクタル」等の研究をしており、長い時間学生と接することが出来ます。

## 先生になろうと思った理由は？

学生時代から数学が一番得意だったということが一番なのですが、数学という学問は答えが一つではつきりしていることが大きかったです。他の科目だとまず公式が与えられて、それを応用していくものが多いのですが、数学ではその公式そのものを

求めている学問なのでおもしろいです。  
研究していて一番の喜びは？  
やはり新しい発見があったときはワクワクします。周りの人の賛成を得た時はうれいす。しかし、論文を書くとなるといろいろな事(歴史、英語、世界の事)を気にしなければならぬので大変です。  
先生は広大出身だそうですが、今と昔の違いは？  
学力は変わっているのかもしれないが、それほど顕著な事ではない。しかし昔は、大学生といえはもう社会人として扱われていたが、今は親から何かをしてもらって当然の時代になってきている。また教師として広大に来たのが東広島に移転したのと同時だったので、講義棟と教官棟の間はまだ舗装されていなくて、雨の日になると長靴で移動していました。また食堂も今ほど多くはなかったです。

学生に向けて一言  
総合科学部の理念である「問題解決能力」を身につけてもらいたいです。  
(編集) 瓜本健助

松田 正典(まつだ まさのり)教授  
1939年生  
所属：総合科学部 物質科学講座  
大学院生物園科学研究科環境計画科学専攻  
主な著書：「いのちの伝承」(法蔵館)、  
「生きるための妖異抄」(法蔵館)、  
「平和と教育」(東本願寺出版部)



# 松田正典研究室

物質科学講座

## 研究内容

物質の基本相互作用の中の「強い力(核力)」を探索するのが研究テーマです。高エネルギー加速器実験で提供される素粒子反応のデータを理論解析することによって、研究を遂行します。近年、この分野の研究によって、ビッグバン直後の陽子の誕生のメカニズムを解明できる可能性が出てまいりました。

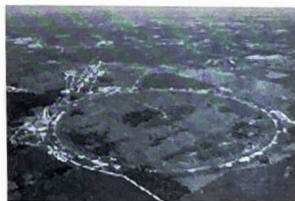
## きっかけ

子供の頃、ファーブル昆虫記を読んでいて生物学者になりたかったのですが、適性から物理学の研究に進みました。私が十歳の時、湯川秀樹先生が中間子理論でノーベル物理学賞を受賞されたことも、物理に興味を持つようになった一因だと思います。

## 夢

自分の研究は先輩たちの研究をバトンタッチして発展させたものです。

自分が退職してもここで終りにするわけにはいかないから、次世代にバトンタッチしていくことです。  
大学時代  
大学の一年生の頃は弓道部で弓ばかり引いていました。二年生では運動部(今の体育会の前身)の部長を務め、単位を取るのに苦労しました。これは進学できなくなるんじゃないかと思つて、両立を色々工夫したことでした。二年生はずいぶん苦しかったですが、今では良い思い出です。  
今の学生について  
今の学生に言いたいのは、我々の学生時代に比べるとみんな育ちが良いですね。育ちが良いというのは天真爛漫で我々が感心するぐらい物怖じしないところです。しかし、逆にいうと、つまずいたときに弱く、こけたらこけっぱなしで立ち直る力が弱いということでもあります。我々の世代は、色々な意味でコンプレックスの塊でしたが、独立心旺盛で何かにつけて独り立ちしようとする意欲に溢れ、その為に師を求め、その指導を貪欲に受けようとするところがあつた。今の人には、なおさら良き師との出逢いが必要に思われます。



フェルミ国立加速器研究所  
(米国イリノイ州シカゴ)

(編集) 後藤周平 朝田のぞみ

休みの日は何をしていますか？  
息子とよく釣りに行きます。最近始めたのですが一日かけて倉橋島などに出かけています。  
他に何かありますか？  
近年、総合科学部では文系の学生にも数学を教えるようになってきている。例えば、政治の場面でも資料が発表している。そのような時、発表する側の文系の人間がどのぐらい理解できているのか大きな問題となってくる。だから文系の学生が数学を勉強するのは大賛成です。

趣味と気晴らし  
学生時代は弓道部でした。でも、弓道は、弓を持つと平日や一日があつという間に経つから、研究との両立が難しい。それで、研究者になつてからは、昼休みのテニスです。テニスが出来ない雨の日は夜、プールに水泳に行きます。  
総合科学部に求めること  
チャレンジ精神を持って、色々なことに貪欲に取り組んでほしいと思います。総合科学部は特にこれを理想として出来たのですが、どちらかというと単位の取りやすい授業の分野に流れる傾向がある。学生自身がそう言っていますから、これは残念なことです。安易に流れないように、入学当時の初心を貫くよう願っています。